



もも・ネクタリン情報

H29.6.30

J A 中野市営農センター

J A 中野市りんご・もも部会

いよいよ7月中旬から極早生種の収穫期を迎えようとしております。成熟は、昨年よりも7～10日遅いと予想されますが、各園地・樹の生育状況をよく確認し、熟度優先での収穫を心掛けましょう。

尚、除袋を中心とした着色管理や、栽培管理は早めにすすめましょう。

1. 収穫開始期予想 *収穫開始期：連続して収穫できる最初の日

- ◆ この予想日は、平岡地区を基準とした収穫開始予想となっております。南部は収穫期が3日程度早まります。
- ◆ 概ねの予想ですので、果実の状況を見て収穫適期を判断しましょう

【平岡地区】

たまき	白鳳	あかつき	なつっこ	川中島白桃	黄金桃	白根白桃	サマークリスタ タル	ファンタ ジア	秀峰
7/18	8/1	8/3	8/13	8/24	8/26	9/14	7/20	8/30	9/10

*収穫は園地・樹体・樹勢・気象等によって変わるので地色や、果実肥大、着色などを見て判断しましょう。

(参考) 過去3年間の収穫始めの状況 過去の収穫開始期は、各共選所の収穫状況に調整を加えた期日

品種名	平成28年	平成27年	平成26年	品種名	平成28年	平成27年	平成26年
サマークリスタ	7/11	7/16	7/19	あかつき	7/24	7/29	8/4
ファンタジア	8/21	8/25	8/31	山根白桃	8/6	8/10	8/14
秀峰	9/2	9/8	9/13	なつっこ	8/3	8/10	8/13
たまき	7/9	7/13	7/17	川中島白桃	8/13	8/22	8/24
秘味黄金	7/19	7/22	7/24	黄金桃	8/16	8/25	8/27
白鳳	7/23	7/27	8/1	選抜白根白桃	9/4	9/12	9/14
滝の沢G	7/30	8/1	8/4	ゴールデンP	9/13	9/20	9/21

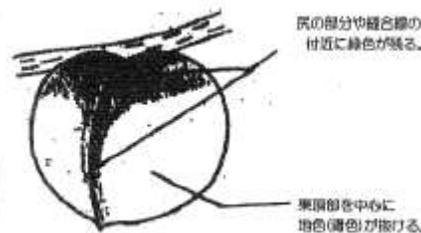
2. 除袋時期

- ①袋内で果実の地色が抜け、果皮は淡く白色がかった状態でやや葉緑素が残っているとき（下図）
- ②印刷中黒袋は地色の抜けが早く過熟傾向となりやすいので注意する。
- ③除袋の時期の目安 ⇒ 2重袋を使用している場合は、通常よりも成熟が早まる傾向がありますので、除袋が遅れないようご注意ください。

***除袋は遅れるよりも早めに終了する方が無難です。下表を参考に、除袋作業が遅れないよう十分注意してください。**

品 種	除袋 終了目安
白鳳・あかつき・なつっこ 川中島白鳳・川中島白桃・黄金桃	収穫8～10日前までに
山根白桃・志賀白桃・白桃 白根白桃・ゴールデンピーチ・秀峰	収穫14日前までに

《除袋適期の果実の状態》



*果実全体の地色が抜けた状態では遅い。

④注意事項

- *ピーチ22号を使った秀峰は、外紙を除いて中袋を残し収穫する。
- *果実に密着している葉を摘み取り、着色のムラを防ぐ。(極端な葉摘みはしないこと)
- *除袋時期に入って天候不順で日照不足が続くときは、2日くらい早めに除袋する。
- *ピーチ2号を使用したファンタジアは除袋しないで収穫するが、収穫適期をよく判断して収穫する。

次頁も必ずご覧ください

3. 反射マルチの利用

反射マルチは白系マルチ『タイベック』等を使用する。（夏の高温対策として）

反射マルチの使用基準

* 白系マルチを使用すると、着色向上と成熟の極端な進みを回避できます。

着色のしやすい品種＝収穫5～7日前	着色しにくい品種＝収穫始めの10～14日前
[使用上の注意]	
1. 園全体の日照条件をよくする。（暗い園は効果が少ない）	
2. 事前に園内の除草や整地を行ない、地面を平らにする。	
3. 反射マルチは風で飛ばないように固定する。	
4. 着色が食味より先行するため、早もぎになりやすいので収穫は熟度を確認してから行なう。	
5. 成熟がすすむ場合は、反射マルチを除去する。	

4. 収穫適期

◎適熟とは果実に弾力があり、果面が十分張り切った状態であり、肌荒れ部分・サビ発生部はざらつきを感じるようになったときです。

【もも】有袋果実は果梗部周辺の地色が淡黄色になり、手のひらで弾力を感じるようになる。

【ネクタリン】果肉に弾力が感じられ、果実が丸みを帯びてくる。

◎地域・園地によりかなり収穫期に差がありますので、樹の上・中・下枝と東西・南北に試し採りをして収穫期を判断してください。

◎果実の鮮度保持のための果実温の低い時間帯に収穫してください。（早朝から午前8時ごろまでが望ましい）

◎収穫にあたっては果頂部に指先をかけないように手のひらを果頂部にあて、指先は果梗部の近くの肩にかけて、ゆっくりと動かして採取する。

5. 一般管理：果実肥大が進み、主枝の垂れ下がり、枝折れが心配されます。

支柱立て、枝つりを見直してください。

灌水実施 収穫10日前まで必要に応じて灌水し、それ以降は糖度食味向上のため水を切る。

★排水対策は十分に実施する。

★葉摘み：果実周辺の密着している2～3枚(多くても5～6枚程度)を摘む。

有袋：除袋前後から実施 無袋：着色始めから実施

★樹体管理：徒長枝切りを適度に実施する。